建築システム科　教育課程表

共通履修

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1学年	現代の国語	言語文化	地理総合		数学Ⅰ			科学と人間生活		体育		保健	美術Ⅰ		英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ			工業技術基礎		製図			工業情報数理		建築構造		建築計画		総合	HR
2学年	現代の国語	言語文化	公共		数学Ⅱ			物理基礎		体育		保健	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ			家庭基礎		実習			建築構造		建築構造設計		建築施工	建築法規		系列選択（2単位）		HR
3学年	実践国語		歴史総合		体育			課題研究			実習			建築構造設計		建築施工		コース選択（１２単位）											HR

注）「総合」は総合的な探究の時間。内容は以下の通り。
第１学年は「ONE BY DESIGN」

第２学年系列選択（２単位）

単位	1	2
製図系	製図	
実技系	実習	

第３学年コース選択（１２単位）

単位		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
アカデミックコース	理工系	数学Ⅲ			数学B	数学C	化学基礎		理工系物理		英語発展		
ﾌﾟﾛﾌｪｯｼｮﾅﾙコース	製図系	数学A		建築法規		建築総合		工業環境技術または建築計画		製図			
	実技系									実習			

●製図系
建築設計製図等を通して、木造・鉄筋コンクリート造・鋼構造等の設計技術を学習するなど、広範囲な講義と実技を展開し、社会で活躍できる建築設計士の育成を目標としています。
この目標の達成のために、設計製図、ＣＡＤ（コンピュータ設計）・ＣＧなどの実習教科に重点をおいたカリキュラムになっており、十分に設計技術を身につけます。

●実技系
木造・鉄筋コンクリート造・鋼構造等さまざまな建築物に幅広く携わる施工技術を学び、建築施工を管理できる施工技術者の育成を目標としています。また、大工など技能に卓越した技術者の育成も目標としています。
この目標の達成のため、建築分野において重要な科目や実習をバランスよく配置し、実習においては「ものづくり」を主眼においた内容となっています。

コース選択における専門科目のフローチャート（建築システム科）

1年

【共通科目】
・工業技術基礎 （2単位）　・製　　図 （3単位）　・工業情報数理 （2単位）
・建築構造 （2単位）　・建築計画 （2単位）

↓ A系（製図系）　↓ B系（実技系）

2年

【共通科目】
・実習 （3単位）　・建築構造 （2単位）　・建築構造設計 （2単位）
・建築施工 （1単位）　・建築法規 （2単位）

【A系（製図系）科目】
・製図 （2単位）

【B系（実技系）科目】
・実習 （2単位）

↓ アカデミックコース 理工系　↓ プロフェッショナルコース A系（製図系）　↓ プロフェッショナルコース B系（実技系）

3年

【共通科目】
・課題研究 （3単位）　・実習 （3単位）　・建築構造設計 （2単位）　・建築総合 （2単位）

【理工系】
・普通科目（12単位）

【プロフェッショナルコース共通科目】
・建築法規 （2単位）　・建築総合 （2単位）
・普通科目 （2単位）

【プロフェッショナルコース学科内選択科目】
・建築構造設計 （2単位） or　建築施工 （2単位）

【A系（製図系）科目】
・製図 （4単位）

【B系（実技系）科目】
・実習 （4単位）